

会社の概況 (平成27年9月30日現在)

概 要

商 号	ダイトケミックス株式会社 (英文名：Daito Chemix Corporation)
本社所在地	〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮三丁目1番7号 電話 06 (6911) 9310 (代表)
設 立	昭和24年12月2日
資 本 金	2,901,163,150円
社 員 数	185名
主な営業品目	感光性材料、印刷材料、写真材料、 記録材料、医薬中間体、その他化成品

役 員

〈取締役〉			
代表取締役	永 松 真 一		
取 締 役	根 津 欽 一 郎		
取 締 役	山 田 基 昭		
取 締 役	坂 本 晃 一		
取 締 役	中 村 あ つ 子		

〈監査役〉			
常 勤 監 査 役	佐 京 豊 治		
監 査 役	草 尾 光 一		
監 査 役	飯 田 健 一		

〈執行役員〉			
執行役員社長	永 松 真 一		
常務執行役員	根 津 欽 一 郎		
執 行 役 員	山 田 基 昭		
執 行 役 員	坂 本 晃 一		

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月開催
基 準 日	
定 時 株 主 総 会	毎年3月31日
期 末 配 当 金	毎年3月31日
中 間 配 当 金	毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告 して定めた日
公 告 方 法	電子公告 公告掲載アドレス http://www.daitochemix.co.jp/corp/corp/profil/profil.htm ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株 主 名 簿 管 理 人 事 務 取 扱 場 所 (郵 便 物 送 付 先)	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)
(電 話 照 会 先) (イン タ ー ネ ッ ト ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
当社インターネット ホームページアドレス	http://www.daitochemix.co.jp
上 場 証 券 取 引 所	株式会社東京証券取引所 市場第2部
証 券 コ ー ド	4366

株式に関する手続き等について

お 問 い 合 わ せ 内 容	証券会社等にて株式 をお持ちの場合	特別口座の場合*
単元未満株式の買取・買増請求 配当金受取方法の変更 住 所 変 更 株 式 の 口 座 振 替 株 式 の 相 続 手 続 き	お取引の証券会社等 にお問い合わせください。	三井住友信託銀行株 式会社にお問い合わせ ください。
未受領の配当金の受取方法	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)	

*株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様の株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に「特別口座」を開設して記録、管理しております。



第70期 中間報告書

平成27年4月1日から
平成27年9月30日まで

ダイトケミックス株式会社

証券コード：4366

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社第70期第2四半期（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の事業の概況につきまして、ここに報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申しあげます。

平成27年12月



代表取締役

永松 真一

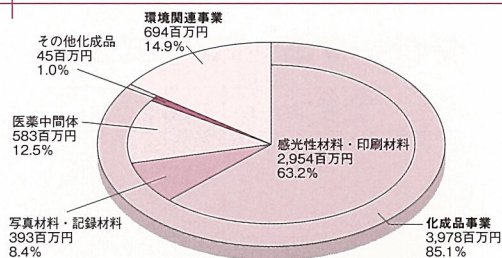
事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善など景気回復基調で推移しているものの、中国をはじめとする新興国経済の不透明感の高まり、地政学的リスクの高まりなどによる世界経済の減速懸念があり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、営業活動やコスト削減活動に全力をあげるとともに、先端の半導体用感光性材料、フラットパネルディスプレイ周辺材料、機能性材料、医薬中間体の新製品開発、廃棄物処理、リサイクルの特殊技術開発などに積極的に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は46億72百万円（前年同四半期比6.9%増）、経常利益は2億67百万円（前年同四半期比92.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億28百万円（前年同四半期比65.2%増）となりました。

売上高構成比(連結)



事業別セグメント

【化成成品事業】

当事業の売上高は、前年同四半期比8.9%増の39億78百万円となりました。

1. 感光性材料及び印刷材料

半導体用感光性材料は、需要低迷により販売数量、売上高ともに減少いたしました。ディスプレイ周辺材料は新製品の立ち上がりにより、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

この結果、感光性材料及び印刷材料の売上高は、前年同四半期比0.5%増の29億54百万円となりました。

2. 写真材料及び記録材料

記録材料は、需要低迷により販売数量、売上高ともに減少いたしました。写真材料、イメージング材料は販売数量、売上高ともに増加いたしました。

この結果、写真材料及び記録材料の売上高は、前年同四半期比14.7%増の3億93百万円となりました。

3. 医薬中間体

医薬中間体は、既存製品の販売数量、売上高がともに増加し、開発品の売上高も増加いたしました。

この結果、医薬中間体の売上高は、前年同四半期比76.6%増の5億83百万円となりました。

4. その他化成成品

新製品の立ち上がりにより、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

この結果、その他化成成品の売上高は、前年同四半期比17.3%増の45百万円となりました。

【環境関連事業】

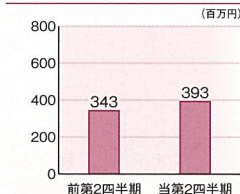
当事業の売上高は、前年同四半期比3.1%減の6億94百万円となりました。

産業廃棄物処理分野につきましては、受託量は増加いたしました。化学品リサイクル分野につきましては、非電子部品関連のリサイクルが低調に推移したため、受託量、売上高ともに減少いたしました。

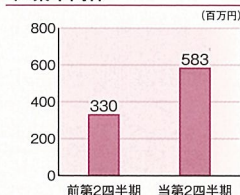
感光性材料及び印刷材料



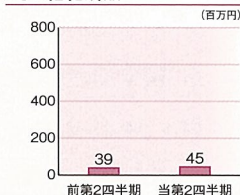
写真材料及び記録材料



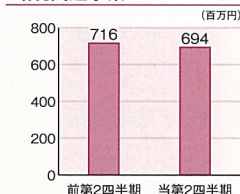
医薬中間体



その他化成成品

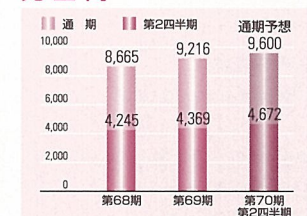


環境関連事業



業績の推移 (連結)

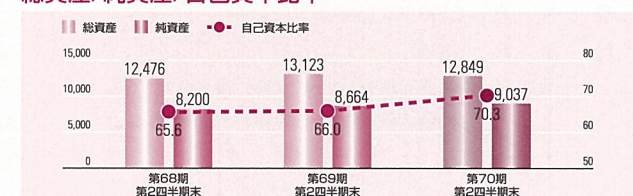
売上高



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



総資産/純資産/自己資本比率



※当社ホームページにて決算情報等をご覧いただけます。
<http://www.daitochemix.co.jp/corp/corp/profil/profil.htm>

※「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当第2四半期連結累計期間より、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としており、前連結会計年度までの四半期(当期)純利益についても科目名を統一しております。

株式の状況 (平成27年9月30日現在)

株式総数・株主数

発行可能株式総数	47,900,000株
発行済株式の総数	11,400,000株
株主数	1,065名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
東京応化工業株式会社	522 千株	4.86 %
ダイソーケミックス社員持株会	516	4.81
日本生命保険相互会社	499	4.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	482	4.49
ダイソーケミックス取引先持株会	455	4.24
竹中一雄	450	4.19
富士フィルム株式会社	439	4.09
株式会社三井住友銀行	371	3.45
日本精化株式会社	201	1.87
みずほ証券株式会社	201	1.87

(注) 持株比率は、発行済の普通株式の総数から自己株式656,316株を除いて計算しております。